カルテ開示について

芦屋セントマリア病院

2025/7/4

【目的】

当院では、医療従事者と患者さまが診療情報を共有することで、より良い信頼関係を構築するとともに、インフォームドコンセント（説明と同意）に基づいた質の高い医療を実現することを目的として、患者さま等のご希望に応じて診療情報を開示します。

医療機関および医療従事者には、法律をはじめ、各職種に患者さまのプライバシーの守秘義務があります（刑法第134条1項等）。開示は開示規定に則り、ご本人または法定代理人、ご本人の承諾を得た申請資格のある方に対して行っています。診療情報の開示によって知り得た患者さまの個人情報、診療情報の複写の取扱いについては、自己責任において管理していただきますようお願い申し上げます。

＜刑法第134条1項：秘密漏示＞

医師、薬剤師、医薬品販売業者、助産婦、弁護士、弁護人、公証人またはこれらの職にあった者が、正当な理由がないのに、その業務上取り扱ったことについて知り得た人の秘密を漏らしたときは、六ヶ月以下の懲役または十万円以下の罰金に処する。

【開示申請の対象となる方】

原則として患者本人に限ります。

ただし、下記に該当する場合は、患者本人以外の者が患者に代わって開示を求めることができます。

- ① 患者に法定代理人がいる場合には、法定代理人
ただし、満15歳以上の未成年者については、疾病の内容によっては患者本人のみの請求を認めることができる。
- ② 診療契約に関する代理権が付与されている任意後見人
- ③ 患者が成人で判断能力に疑義がある場合は、現実に患者の世話をしている親族及びこれに準ずる者
- ④ 患者本人が死亡されている場合の遺族（配偶者・子・父母及びこれに準ずる者）
- ⑤ 患者本人から代理権を与えられた親族及びこれに準ずる者

【開示請求ができる範囲】

芦屋セントマリア病院で診療を目的として作成された診療記録（看護記録、検査記録、画像データ等）

【開示請求をお断りする場合】

次の事項に該当する場合、全部または一部の開示ができないことがあります。

- ① 診療情報の提供が、第三者の利益を害する恐れがある場合
- ② 診療情報の提供が、患者本人の心身の状況を著しく損なう恐れがある場合
- ③ 診療情報の提供が、不相当とする相当な理由がある場合
- ④ 診療情報が法定保存年限を超え、破棄済みで存在しない場合

【開示方法】

- ① 下記開示申請に必要な書類と印鑑（シャチハタ不可）をお持ちの上、1階受付（総合案内）にて開示希望の旨をお申し出ください。
- ② 診療情報開示申請書にご記入いただき、他必要書類の確認をいたします。また、医師による補足説明をご希望される場合は、併せてお申し出をお願いいたします。
- ③ 開示の可否について、審議いたします。開示が決定した場合、開示申請書に基づき複写を行い、金額が確定後、請求書を開示申請書のご住所へ郵送します。
- ④ ご入金を確認できましたら、同住所へ複写物を郵送します。
※受け渡しにつきましては、申請者ご本人へのお渡しのみとさせていただきます。
申請書の住所と身分証明書の住所が異なる場合、お渡しができません。

※なお、交付には2週間程度お時間をいただきます。

即日の対応はできませんので、あらかじめご了承くださいませよう願います。

【開示申請に必要な書類】

申請には下記の書類が必要となりますので、事前にご準備ください。

請 求 者		必 要 書 類
患者本人	15歳以上	診療情報開示申請書、身分証明書（※1）
患者家族	患者がご存命	診療情報開示申請書、患者本人の身分証明書（※1） 請求者の身分証明書（※1）、委任状、開示同意書（※4） 患者との関係が分かる書類（戸籍謄本など ※2）
	患者が亡くなっている	診療情報開示申請書、請求者の身分証明書（※1） 患者との関係が分かる書類（戸籍謄本など※2） 死亡の事実を確認できる書類（死亡診断書など ※3）
弁護士 保険会社等	患者がご存命	診療情報開示申請書、委任状、開示同意書（※4） 患者本人の身分証明書（※1） 請求者の身分証明書（※1）
	患者が亡くなっている	診療情報開示申請書、委任状、開示同意書（※4） 死亡の事実を確認できる書類（死亡診断書など※3） 請求者の身分証明書（※1）
法定代理人	15歳未満の親権者	診療情報開示申請書、請求者の身分証明書（※1） 患者との関係が分かる書類（戸籍謄本など※2）
	未成年後見人、成年後見人 等	診療情報開示申請書、患者本人の身分証明書（※1） 請求者の身分証明書（※1）、登記事項証明書

※1 身分証明書は、顔写真付きの本人確認書類 1 点、または顔写真なしの本人確認書類 2 点をご用意ください。（弁護士、保険会社等の方は◆もご参照ください。）

<1 点で確認可能なもの（顔写真付きの身分証明書）>

- 運転免許証
- マイナンバーカード（個人番号）表面のみ
- パスポート
- 各種福祉手帳
- 官公庁や特殊法人等が発行した身分証明書

<2 点で確認可能なもの（顔写真なしの身分証明書）>

- 健康保険証
- 住民票
- 戸籍謄本
- 国民年金手帳

◆弁護士：弁護士であることを証明できるもの（弁護士資格証明書）

◆保険会社等：法人に所属することを証明できるもの（在籍証明書 等）

※在籍証明書は当院 HP よりダウンロードが可能です。

※2 患者との関係が分かる書類：戸籍謄本または住民票

※3 死亡の事実を確認できる書類：死亡診断書または除籍謄本

（注）当院で死亡診断をした場合は省略可

※4 委任状・開示同意書は当院 HP よりダウンロードが可能です。

患者本人の判断能力や身体能力により、委任状・開示同意書の作成が困難な場合は、患者本人の状態を確認できる書類をご用意ください。（診断書、障害者手帳等）

（注）当院受診継続中で、患者ご本人の状況が確認できる場合は省力可）

●戸籍謄本、住民票など各種証明書は、3ヶ月以内に発行した原本をご用意ください。

●委任状・開示同意書の有効期限は、記載日から1ヵ月以内です。

●診療情報開示申請書は、来院した際にご記入いただきます。事前に HP よりダウンロードし、記載したものをご持参いただいても問題ありません。弁護士、保険会社等の方は事前にご準備いただき、委任状などと一緒に郵送をお願いいたします。

❖書類は以下よりダウンロードできます。委任状・開示同意書・在籍証明書は任意の書式でも問題ありません。

- [診療情報開示申請書](#)
- [委任状・開示同意書](#)
- [在籍証明書](#)

【料金】

① 医師による補足説明に関する費用	5,500 円（税込）
② 診療録、各種検査結果の複写作成費（紙文書）	22 円（税込）／枚
③ 放射線画像記録（CD-R）	2,200 円（税込）／枚

※その他、特に定めのない費用は、その都度協議のうえ決定いたします。

（注）平成 25 年以前の X 線フィルムについては、対応致しかねますのでご了承ください。

《開示請求受付窓口・時間》

平日（月～金）

9 時 00 分～17 時 00 分

芦屋セントマリア病院
芦屋市朝日ヶ丘町 8 番 22 号
TEL:0797-23-1771（代表）